職場内で掲示・回覧をお願いいたします

協会けんぽ
ぐんまだより

2023
8
vol.149

協会けんぽ 2022（令和4）年度決算（見込み）のお知らせ

2022年度決算（見込み）のポイント

2022年度の決算は**収入が11兆3,093億円、支出が10兆8,774億円**で、**収支差は4,319億円**となりました。

ポイントとして、収支差は前年度比で増加（+1,328億円）しましたが、この要因は、保険料収入の増加（+1,868億円）より保険給付費の増加（+2,502億円）が上回ったものの、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴う2020年度の高齢者の医療費の一時的な減少により、後期高齢者支援金に多額の精算（戻り分1,901億円）が生じたこと等によって支出の伸びが抑えられたことによるもので、一時的な特殊事情によるものです。

※ 詳しくは、協会けんぽホームページをご覧ください。

高齢者医療への拠出金等　33.0％

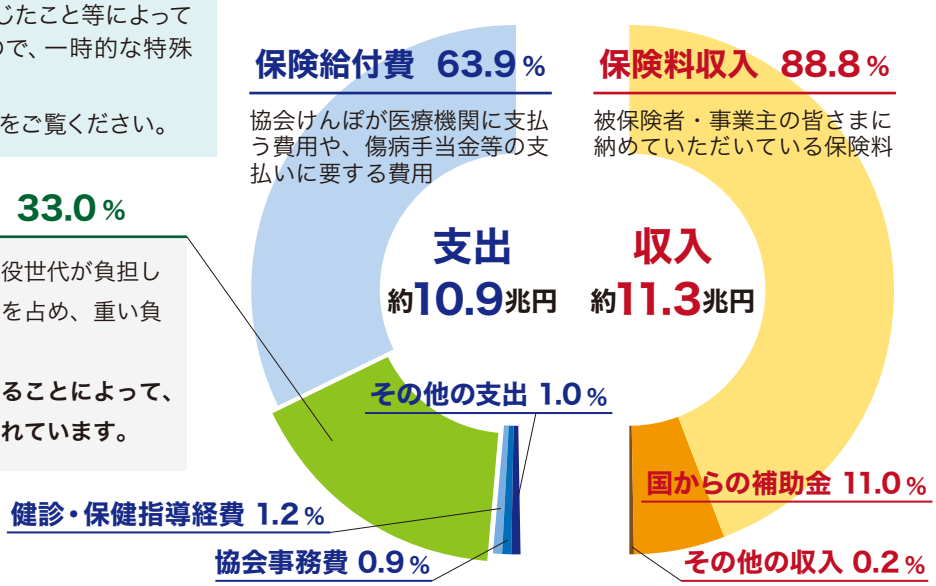
高齢者の皆さまの医療費の一部を現役世代が負担しています。その額は、支出の約1/3を占め、重い負担になっています。

今後、**団塊の世代が７５歳以上となることによって、高齢者医療への拠出金の増加が見込まれています。**

2022年度決算（見込み）｜医療分

収　入	11兆3,093億円	（+1,813億円）
支　出	10兆8,774億円	（+　486億円）
収支差	4,319億円	（+1,328億円）
準備金	4兆7,414億円	（+4,319億円）

※（　）内は、対前年対比。



Q. 2022年度の決算は黒字額が増加しましたが、協会けんぽの財政は今後どのような見通しなのでしょうか？

A. 協会けんぽの財政は、以下の理由から**楽観を許さない状況**です。

・収入面では、賃上げによる賃金の上昇が当面は見込まれるものの、被保険者数の伸びが鈍化していることや、不安定な海外情勢や物価高の影響等で経済の先行きが不透明であること等によって、**これまでのような保険料収入の増加が今後も続くとは期待し難い**こと。

・支出面では、**医療給付費がコロナ禍前の水準を上回って推移した2021年度（対前年度比+8.6%）をさらに上回り、2022年度は対前年度比+4.4%と高い伸びで推移**していることや、今後も、**後期高齢者支援金の増加**が見込まれること。

こうした状況を踏まえ、協会は、将来を見据えて、加入者の健康増進の取り組みを中心とした医療費の適正化をさらに推進するとともに、安定した財政運営に努めてまいります。

2022（令和4）年度 群馬支部の事業報告　※保険者機能発揮のための事業の一部をご紹介いたします

【 医療費等の適正化 】
・ジェネリック医薬品使用促進に関する情報発信（YouTube等を活用したWEB広告、デジタルサイネージによる広報、若年層向けにダイレクトメール発送）
・上手な医療のかかり方について、ポスターを作成し健康保険委員を通して加入者への働きかけを実施　など

【 加入者の健康度の向上 】
・健診、保健指導の受診率向上のため、健診機関との連携強化、保健指導外部専門業者の活用を推進
・被扶養者の特定健診推進のため、事業所を通じた受診勧奨を実施
・群馬県糖尿病性腎臓病重症化予防プログラムに基づいた重症化予防対策を実施
・健康経営に関する情報を地元新聞紙、地元テレビ・ラジオ番組で発信
・健康事業所宣言事業所へ保健師等による健康づくりのフォローアップを実施
・群馬県の健康ポイントアプリ「G-WALK+」の使用促進　など

申請書の提出は郵送でお願いします。

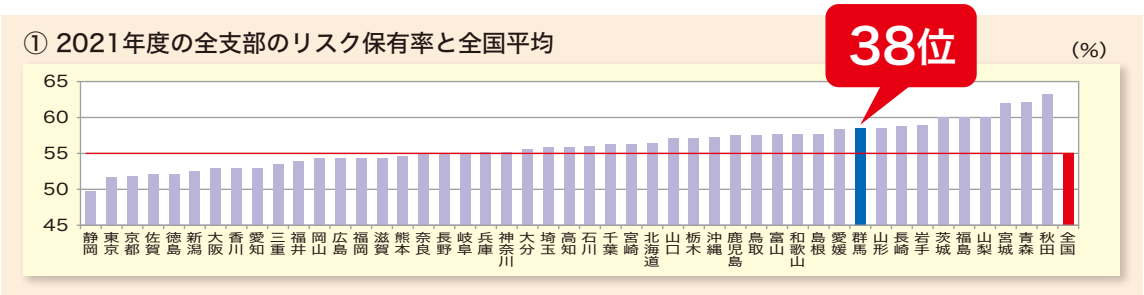
ご存じですか？

群馬支部は男女ともに血圧リスク保有率が高いんです！

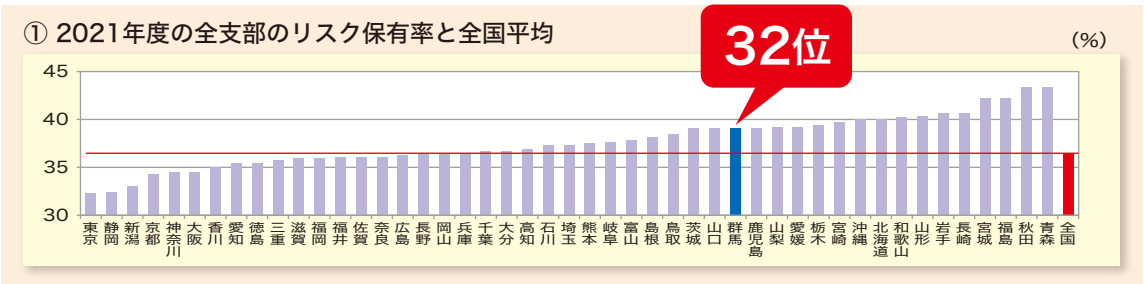
協会けんぽ群馬支部は男女ともに高血圧者※の割合が全国よりも高い傾向があります。
なお、１位が最もリスクが低い（良い）状態です。

※収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上、または高血圧症の治療で服薬ありの方

群馬支部の血圧リスク保有率（男性）



群馬支部の血圧リスク保有率（女性）



更に、協会けんぽ群馬支部の**重症高血圧者**の割合は、男性**ワースト７位**、女性**ワースト10位**という状況です。

血圧が高い状態が続くと動脈の壁に負担がかかり確実に動脈硬化を進行させ、心筋梗塞などの心疾患、脳梗塞などの脳血管疾患のリスクを高めます。

生活習慣の改善や糖尿病等を指摘されている方は**生活習慣を見直し、医療機関を受診する**ことで高血圧を予防・改善しましょう。

協会けんぽのオススメ！

健康サポート（特定保健指導）

協会けんぽでは、健診後のフォローとして、保健師、管理栄養士による健康づくりのプロが生活習慣の改善をサポートしています。従業員様の健康づくりに、協会けんぽの特定保健指導をぜひご活用ください。

オンラインでの面談もご利用ください

パソコンやスマートフォン、タブレットを使い、オンラインで保健指導が受けられます。

忙しく、面談時間を確保しづらい従業員の方に特におすすめです！

従業員の退職や、被扶養者の就職時には、保険証の速やかな回収と届出をお願いします。